

# STEPシートによる実践例

## 健康課題の明確化

実態分析や国や県の調査との比較検討による課題把握

### STEP-1

1. 学校に既存する調査による実態		自校の実態（記載例）	全国・県の実態	備考
日常的	健康観察			
	給食指導 (食事のマナー、給食残滓状況)			
	その他		栄養摂取基準値	文部科学省 HP
定期的	保健調査・健康診断 (身体検査、食物アレルギー等)			
	朝食摂取率 100%週間運動結果		6月 % 11月 %	県教委
	その他 「元気の輪強化週間」			
該当学年	新体力テスト (生活習慣、体力)		学校既存資料	文部科学省 HP
	学力テスト (食生活習慣)		学校既存資料	文部科学省 HP
2. 社会地域、家庭における実態		自校の実態	全校・県の実態	備考
①	地域 (保健センター等)		国民健康栄養調査 福島県食育推進計画 市町村食育推進計画	厚労省 HP 県保健福祉部 HP 市町村保健課 HP
②	保護者 (健康課題等意識調査)		食生活等実態調査	県教委 HP
③	学校保健統計調査		<福島県 H21> むし歯: 63.8%、 視力異常: 29.9% 肥満傾向児: 7.6%	県統計調査課学校保健統計調査
④	児童生徒の食事状況調査		食生活等実態調査 児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書 児童生徒の食事状況等調査報告書	県教委 HP 日本学校保健会 独立法人日本スポーツ振興センター

### STEP-2

## 計画立案

#### 課題の焦点化

#### 課題の焦点化と計画立案

1. 関連要因のための調査 (関連要因を明らかにするために児童生徒の行動や環境の関係を調査)	
実態	児童生徒
実態	保護者
2. 学校における現状調査	
実態	学級担任・養護教諭等
実態	栄養教諭・学校栄養職員

#### 計画立案

1. 仮設の設定 (学校保健委員会や食育推進委員会等を活かす。)	
①	・具体的テーマの決定
②	見通しの確認 (仮説)
めざす子どもの姿 (願 い)	

2. 短期的、長期的指導計画の作成		
短 期 的	給食指導	
	保健指導	
長 期 的	食育全体計画	
	保健指導計画	

## STEP-3

## 実践

課題解決のため短期的、長期的計画に沿って実践しましょう。

食育推進コーディネーターを中心に栄養教諭、養護教諭担任指導者等と連携してすすめます。

1. 給食指導		
①食事のマナー		
②食べ方（偏食・咀嚼）紙面媒体、		
2. 各教科等、放送等		
①学級活動		
②体育・保健		
③家庭科		
④その他（食育通信）		
3. 個別指導		
①肥満		
②偏食指導		
③う歯		
④食物アレルギー		
⑤その他		
4. 学校保健委員会や食育推進委員等の校内組織の活用		
①学校保健委員会		
②健康プロジェクトチーム等 （健康教育推進委員）		
③その他 （食育推進コーディネーターとの連携）		
5. 紙面媒体、放送、集会活動、委員会活動等		
①紙面媒体		
②放送		
③集会活動		
④委員会活動		
⑤その他		
6. 家庭、地域、関係機関との連携		
①家庭への啓発活動		
②PTA 行事活動		
③関係機関		

取組方法や実践結果を評価・分析し、計画や実践にフィードバックし改善しましょう。

日々の給食活動や健康調査での短期的評価、実態調査等の長期的評価で検証しましょう。

1. 短期的評価	
①給食摂食状況	
②各教科授業の評価	
③その他	
2. 長期的評価	
①実践記録の集計と分析	
②関連要因の変容（意識・身体）等 ※新体力テストのアンケート結果より ※健康診断の結果より	
3. 成果	
4. 課題	